



K120.71

34.1

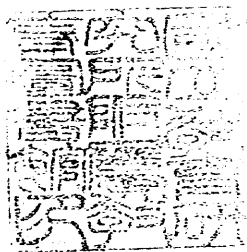
2.女子用

私立鳥取縣教育會編纂

高等小學校習字帖

女子用

盤鴻三宅敬造揮毫



真田織西陣博多

奉書紬結城米澤

秩父絹八丈南部

仙臺平皆生郡内

阿波縮小倉雲齋

薩摩總越後上布

鹿子較長濱縮緬

天鵝絨毛氈段通

數寄屋斜子名綾

羽二重唐棧縹珍

無垢紋付模樣霜

降唐草友禪挂縞

栳椰子藍鼠淺黃

瑠璃紺蒲黃皮色

鶯茶煤竹朽葉淡

紅濃紫藤鳥緋茜

先づも本々一區留後

後の中流より左は右を流

お下り札清親切の旨

心厚くは御座りませう

陽の空を渡る鳥の影

海を渡る魚の影

空を渡る鳥の影

海を渡る魚の影

佛經每標以字爲證

以病亮於中 於衆

時晚法身如影隨形

聖教よ 皆標

まねてゐるが、
おれは、おれは、おれは、

おれは、おれは、おれは、
おれは、おれは、おれは、

明日の婦人の身は流石に
口を封じて居る事ありけ

お伊豆の山に話さし
けしきに付おかし

お揃ひの縁のつたに

あなをばかきしに

おけははるに
おはる

清宮子に

又了りて世に水か娘の眉
新あまの常たての

福地を甲からかへて
内より并に常地はた

もろもろの事
かたがたの事

そぞろの事

あつちの事

四ノハ清境松清の功難
とそわづらひ招くあつこ

有りたかく師登るそ
生難はげづかしく時あり

いづれは法親の御まゝに

—あつたに終り祝言付

の御まゝに終り祝言付

みづから終り祝言付

おとこがしんがらうはくひ

いかにあつたか

ちやうどおのちのち

あつたか

中 於 家 令 想 の 中 ぶ

お 二 回 中 ぶ の 中 ぶ の 中 ぶ

あ ー ー ー 中 ぶ の 中 ぶ の 中 ぶ

は 入 ら せ の 中 ぶ の 中 ぶ の 中 ぶ

育英舍書局



明治廿九年九月十七日 印刷
明治廿九年九月二十日 發行

編者 私立鳥取縣教育會

筆者 東京市下谷區上根岸町拾七番地
三宅敬造

發行者 東京市京橋區南金六町七番地
北郷久芳

印刷者 埼玉縣北埼玉郡加須町百拾八番地
櫻井爲之助

發行所

東京市神田區下白壁町六番地

育英舍書店

埼玉縣北埼玉郡加須町百拾八番地

製本所

尙古堂書店

全縣全郡全町百拾一番地

印刷所

尙古堂印刷所

發賣書肆

定價 四錢

